



# 川口東小だより

学校教育目標 『夢が語れ 誇りを持ち 社会に貢献できる子どもの育成』

2024年(令和6年) 7月25日

福山市立川口東小学校

校長 湯川 美貴子

## 学校をひっばる 高学年リーダー自覚とやる気！

### ◆新しい学校のリーダー「後期児童会」役員結成！！

7月18日(木)新しく「後期児童会」が発足しました。交代式では、前期児童会のみなさんは、これまでの取組・児童会役員を通して付いた力を原稿も見ないで堂々と力説し、後期児童会メンバーは、これまでの取組のバトンをしっかりと引継ぎ、川口東小学校を「更にもっとよい学校にするため」の意欲を堂々と発表してくれました。前期児童会のすばらしい功績をしっかりと受け継ぎ、がんばってほしいと思います。



全校みんなの力を一つに  
もっともっと 進化した  
川口東小にするぞー！！



会長 : 寺下 芽生  
副会長 : 嶋村 穂里  
役員 : 石川 侖実  
笠原 来樹  
中込 志織  
山廣 昇真



### ◆5・6年歌声リーダーの輝く姿「音楽朝会」スタート！！

今年から、毎月第4週木曜日は、「音楽朝会」がスタートしています。5・6年生の「歌声リーダー」が「今月の歌の目標」を伝えてくれます。6月音楽朝会では、「声をとおくとどけよう！」と 歌声リーダーがかおの表情①まゆげ ②目 ③口元をあけて お手本に歌ってくれました。全校児童のみんなの前できれいな声で、遠くまで声を届けてくれる輝く姿に、みんな大拍手。高学年の一生懸命な姿に、下級生も「あんな高学年になりたい！」とあこがれをもつ川口東小のこどもたちです。「にじ」の歌が、体育館いっぱいに響き渡り、雨上がりの体育館に「えがお」と、素敵な「ハーモニー」がひびきわたりました。



# スマートフォンやオンラインゲーム等の使用について

## 「家庭のルール」を子どもと一緒に考え一緒に決めましょう

○近年のスマートフォン等の急速な普及に伴い、高い利便性を得る一方、児童が無料通話アプリやSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）、オンラインゲーム等の利用等を通じて、本校でも様々な問題が生じています。

「スマホで勝手に写真や動画を撮られた」「オンラインゲームの課金でのごりごられ事案の金銭問題に発展した」「オンライン上での仲間外れ」「日に何時間もゲームをしてしまう（依存傾向）」「ボイスチャット中の言葉遣い（暴言）」

スマートフォンやオンラインゲームの使用は、生活習慣の乱れ、個人情報の流出、児童が犯罪の被害者や加害者になってしまうなど、様々な問題が起こり得る可能性があります。

### ①長時間利用による生活習慣の乱れ

→不適切な利用による「ネット依存」「ゲーム依存」・・・自分の意志ではネットから離れられない状態

○2019年5月、WHO（世界保健機関）が、ゲーム依存症を「**ゲーム障害**」として**疾病名に登録**しました。（2020年1月から発効。）もはや、自分の意志で何とかできるものではなく、**病気である**という事です。特にネットゲームは「**終わり**」がなく、**依存になりやすい**ので注意が必要です。

→ゲームのことが頭から離れない 睡眠不足になる  
→昼と夜が逆転して学校を欠席がちに

子どもは、脳が十分に発達していないため、短時間に依存になりやすいということです。

### ②オンラインゲームの課金に関するトラブル

周りの**大人が守ってあげる責任**があります。

→ゲームを有利に進めるために、**アイテムを購入**することが最近のゲームの特徴だそうです。（課金した）有料アイテムを、ゲーム上の友達にギフト（プレゼント）しあうこともできます。中には1000円以上するアイテムもあります。**課金して手に入れたものは、おごりあいとなる可能性があります、場合によっては、金銭トラブル問題に発展した事案があります。**アイテムを購入するため、保護者に無断で高額な請求事案等も耳にします。

### ③誹謗中傷の書き込みによるいじめ事案

→個人が特定される写真や情報をアップしたり、LINEでの誹謗中傷のような書き込みをしたり、勝手に写真や動画をとられたりしたことで、いじめ事案につながることもあります。

◎学校では、情報モラル学習：（情報リテラシー）の学習を、「道徳」や「特別活動」等の教科でSNSの使用法について児童に考えさせていく学習をしています。ご家庭で実際に、スマートフォンやオンラインゲームの使用を許可されている際は、ご家庭でルールを決め、正しく使用しているか否か、責任をもって把握をしてください。児童の使用履歴や使っている機能（アプリ等）、保存している写真や動画、SNSやオンラインゲームの中で、どのような内容をやり取りしているか等、定期的に確認し、ルールを知らせることは保護者の責務であり、子ども達を被害から守ることにつながります。

学校で使用している学習者用タブレットは、すべて履歴が残るように設定されています。学習用タブレットによるトラブル等がありましたら、学校に連絡してください。

## ルールを作るときのコツ（子どもにルールを認識させるには）

①子どもと共に作る ②文章化して紙に書く ③見えるところに貼る ④定期的に確認する

#### ○依存にならないための「利用時間・料金の設定」

・夜〇時を過ぎたら使わない。1日〇時間までにする。・利用料金は1か月〇円以内にする。  
食事中や歩きながらは使わない。等

#### ○ネットコミュニケーションで最も重要な「人への思いやり」

・書き込みや投稿した写真は「**一生消せない**」ことを常に考える。等

#### ○自分の身を守るための方法 →大人が定期的に確認する